

一部プログラムのオンライン併用とオンライン参加について

皆様、

大会組織委員会ではこのたび Tele'Drama International©の支援を得て、大会プログラムの一部をライブストリーミングで提供し、一部をオンライン双方向参加型にすることを決定しました。

基調講演とシンポジウムの半分をオンラインで参加できます。さらに、初日（EET）に行われる3つの「体験セミナー」は、フルハイブリッド（遠隔地から日本の人々やコンダクターと交流できる）形式で提供します。さらに、2-4日目の「ワークショップ」のうち3つを札幌にいる参加者と実際に体験することができるフルハイブリッド形式で提供します。オンライン・イベントのスケジュールは随時更新され、ウェブサイトにアップされます。

また、以下のテーマのシンポジウム・口頭発表については、オンライン参加・発表が可能です。https://www.iagpsapporo2025.com/abstract_submission.html

社会的無意識、メンタライゼーションに基づく治療、組織的グループワーク、ソーシャルドリミング、グループセラピーの方法と技法、社会的・集団的トラウマ、ライフサイクルと発達年齢

間もなくオンライン参加の参加費が発表されます。それまでの間、抄録の提出を開始してください。オンライン発表に関する詳細については、こちらまでお問い合わせください（SPC-IAGP2025@iagp.com）。

なお、ご参加いただけない場合でも、参加登録いただけましたら、その参加費を学生への奨学金として活用させていただきます。

それではまた大会でお会いしましょう！

プログラム委員会委員長 ロベルタ・ミネオ&西村馨

追伸：若手のためのオンラインによる集団精神療法 3 日間入門コース（1 セッションは札幌大会からのハイブリッド／体験型）があります。この機会をお見逃しなく。SPC-IAGP2025@iagp.com までご連絡ください。